

# ダブルシューター™ SE

Qalcova™ active



## 園芸用殺虫剤

- ・天然物由来の2成分を配合した殺虫剤。
- ・コナジラミ類の全ステージ(卵・幼虫・成虫)に優れた効果。
- ・薬剤感受性が低下したハダニ類、アザミウマ類にも有効。

- 有機JAS規格適合資材(附属書B※1記載)に認可され、有機栽培にも使えるようになりました!
- きゅうりに「常温煙霧による散布」が可能になりました!

\* 詳細は裏面の適用表をご確認ください。

※1 附属書B: 日本農林規格の附属書Bを指す

### 栽培形態と使える農薬

	日本農林規格附属書Bの農薬
慣行栽培	<input type="radio"/> 使用可
特別栽培※2	<input type="radio"/> 使用可(成分数にカウントされない)
有機栽培	<input type="radio"/> 農作物の被害が予想される場合に使用可

※2 慣行栽培と比較して削減対象農薬の使用回数が50%以下



■農林水産省登録：第24055号 ■有効成分：脂肪酸グリセリド…75.0% スピノサド…5.0% ■性状：淡黄色水和性粘稠懸濁液体

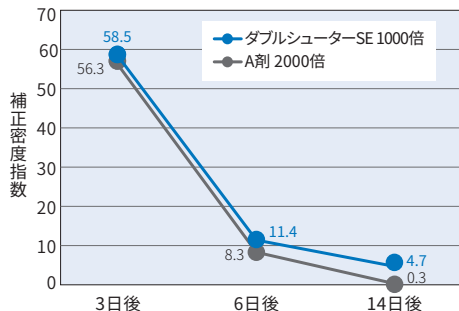
適用害虫と使用方法

作物名	適用場所	適用害虫名	希釈倍数 使用量	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	脂肪酸グリセリドを含む 農薬の総使用回数	スピノサドを含む 農薬の総使用回数	
鱗茎類 (葉物、ただし、にら、 にら(花茎)を除く) <sup>※</sup>	—	アザミウマ類 シロイチモジヨトウ ネギハモグリバエ	1,000倍	100~ 300ℓ/10a	収穫3日前 まで	3回以内	散布	—	3回以内	
きゅうり	温室、ガラス室、 ビニールハウス等 密閉できる場所	アザミウマ類	250mℓ /10a	10ℓ/10a	収穫前日 まで	2回以内	常温煙霧	—	2回以内	
メロン		ハダニ類、コナジラミ類 ハモグリバエ類 アザミウマ類、ウリノメイガ								
ピーマン及び とうがらし類		ハダニ類、コナジラミ類 アザミウマ類、オオタバコガ								
トマト ミニトマト		ハダニ類、コナジラミ類 ハモグリバエ類 アザミウマ類、オオタバコガ トマトキバガ								
なす	—	ハダニ類、コナジラミ類 ハモグリバエ類 アザミウマ類、オオタバコガ	1,000倍	100~ 300ℓ/10a	発生初期	2回以内	散布	—		
すいか		ハダニ類、コナジラミ類 アザミウマ類、オオタバコガ								
アスパラガス		ハダニ類、アザミウマ類								
いちご		ハダニ類、コナジラミ類 アザミウマ類								
花き類・観葉植物		ハダニ類、ハモグリバエ類 アザミウマ類								

※鱗茎類(葉物、ただし、にら、にら(花茎)を除く)では、「ねぎ」「わけぎ」「あさつき」「きょうじゃんにんにく」「チャイブ」「にんにく(花茎)」に使えます。

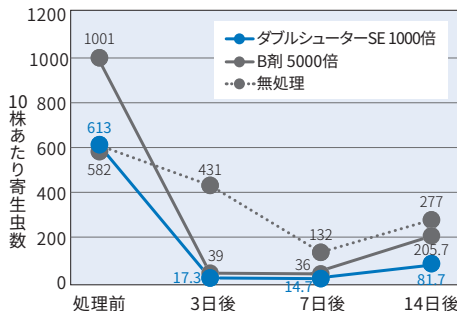
試験成績

●タバココナジラミに対する防除効果試験



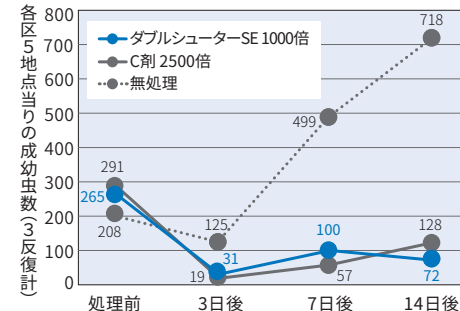
●試験場所：鹿児島県農業開発総合センター ●作物名：トマト(桃太郎) ●対象害虫：タバココナジラミ(パイオタイプQ) ●試験方法：散布7日前に成虫放飼 ●調査方法：散布前、散布3日後、6日後、14日後に成幼虫数を調査し、幼虫数から補正密度指数を計算 ●処理日：2014年6月27日

●ヒラズハナアザミウマに対する防除効果試験



●試験場所：岩手県農業研究センター ●作物名：ピーマン(京鈴) ●対象害虫：ヒラズハナアザミウマ ●試験方法：自然発生試験 ●調査方法：薬剤散布直前、薬剤散布3日後、7日後、14日後の雌成虫数を調査 ●処理日：2018年7月10日

●ネギアザミウマに対する防除効果試験



●試験場所：佐賀県農業試験研究センター ●作物名：アスパラガス(ウェルカム) ●対象害虫：ネギアザミウマ(中発生→多発生) ●試験方法：自然発生試験 ●調査方法：処理前、処理3日後、6日後、14日後に払落し法により成幼虫数を調査 ●処理日：2021年6月11日

▲使用上の注意事項

- 使用直前に容器をよく振ってください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 散布の際は、葉裏等に散布むらを生じないように注意してください。
- ハウスなどの常温煙霧用として使用する場合は下記の注意事項を守ってください。
  - ①専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧してください。特に常温煙霧装置の選定及び使用に当たっては病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
  - ②作業はできるだけ夕刻に行い、作業終了後6時間以上密閉してください。
  - ③煙霧が直接植物体に当たると葉や果実に汚れを生じるおそれがあるので、施設上部に噴頭部を設置するなど、煙霧が作物体に直接当たらないよう措置をとってください。
- キャブタンを含む農業またはアゾキシストロピンを含む農薬との同時施用もしくは近接散布は薬害を生じるおそれがあるので教えてください。
- 花き類・観葉植物に使用する場合は、品種、栽培条件等により花卉、苞、葉に薬害を生じる場合があるので、事前に安全を確認して使用し

てください。特に結蕾期以降の散布は注意してください。

- 蜜に対して長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付近の桑に付着するおそれがある場所では使用しないでください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
  - ①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
  - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
  - ③関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

▲安全使用上の注意

- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には、直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。
- 使用の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。
- 作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 常温煙霧中はハウス内に入らないでください。また常温煙霧終了後はハウスを開放し、十分に換気した後に入室してください。

▲水産動植物に係る注意事項

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

本資料は2024年7月現在の知見に基づき、作成されています。

製造  
**コルテバ・ジャパン株式会社**  
 〒100-6110 東京都千代田区永田町2丁目11番1号  
 山王パークタワー  
<https://www.corteva.jp/>



取扱